

◆知的要求が高まり、自分なりに考え行動できるころ(目安:5才ころから)

話し言葉が確立します。また、年下の子の面倒をみるなど「思いやりの心」がもてるように。自分で読んだり書いたりすることにも興味が出てくる時期です。お友だちとの関係も深まります。



絵本選びのポイント→ 主人公の心の動きが描かれている絵本。
自然科学や平和・命など、さまざまなテーマの絵本を。

書名	著者名	出版社	請求記号
赤いけいとつながって	オルガ・デミドヴァ/絵 リサ・モーザー/文	BL出版	Eデ
おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	長谷川 義史/作	BL出版	Eハ
ぞうまうぞ・さるのるさ	高島 純/絵 石津 ちひろ/ことば	ポプラ社	Eタ
としょかんライオン	ケビン・ホークス/絵 ミシェル・ヌードセン/作	岩崎書店	Eホ
100かいだてのいえ	いわい としお/作	偕成社	Eイ

◆自分とは異なる人の特性や持ち味に気づくころ(目安:6才ころから)

お友だちとイメージを共有し、連帯感に喜びを感じるころ。また、自己の内面を見つめたり、時の流れや社会の変化などを理解できるように。思考力が高まり、文字への興味も深まります。



絵本選びのポイント→ 主人公の達成感や成長に共感でき、その喜びや感動をわかちあえる本。
詩や美しい言葉も楽しめます。

書名	著者名	出版社	請求記号
王さまと九人のきょうだい	赤羽 末吉/絵 君島 久子/訳	岩波書店	Eア・セカムカシ
スイミー	レオ・レオニ/作	好学社	Eレ
給食室のいちにち	イシヤマ アズサ/絵 大塚 菜生/文	少年写真新聞社	Eイ
ないしょのおともだち	バーバラ・マクリントック/絵 ビバリー・ドノリオ/文	ほるぷ出版	Eマ
りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ/作	ブロンズ新社	Eヨ

◆英語の絵本

きららとしょかん明德館とフォンテ文庫では、英語絵本の読み聞かせ・おはなし会を行っています。英語絵本にふれて、世界への扉を開いてみませんか。



絵本選びのポイント→ 日本語でも英語でも読んでくれる人とのふれあいが大事なのも同じです。
音楽を聴くように英語絵本を楽しみましょう。

書名	著者名	出版社	請求記号
Kintaro	いもと ようこ/文・絵 Soshi Uchida/英訳	岩崎書店	EI
WHAT HAPPENS NEXT?	Shinsuke Yoshitake/作	Thames&Hudson	EY
Frog and Toad are Friends	Arnold Lobel/作	HarperCollins Publishers	EL
GOODNIGHT MOON	Margaret Wise Brown/作 Clement Hurd/絵	HarperCollins Publishers	EH
The Three Billy Goats Gruff	Marcia Brown/作	ラボ教育センター	EB

本ではぐくむ こどものこころ



子どもは本が大好きです。
子どもと大人が本を介してゆったり過ごす時間は
子どもの成長を支える宝物です。
成長期ごとにおすすめの本を紹介しています。

◆ねんねのころ(目安:0才前半ころから)

やさしい声やあたたかな語りかけが、赤ちゃんの心の栄養へとつながります。「こもりうた」や「わらべうた」など、身近な人の声による心地よい体験から、信頼感や安心感が生まれます。



絵本選びのポイント→ 背景はなく、色や輪郭のはっきり大きく描かれている絵本。人や動物が正面を向いている絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
いない いない ばあ	瀬川 康男/絵 松谷 みよ子/文	童心社	Eセ・アカチャン
うたえほん	つちだ よしはる/絵	グランまま社	76
くっついた	三浦 太郎/作・絵	こぐま社	Eミ・アカチャン
だるまさんが	かがくい ひろし/作	ブロンズ新社	Eカ・アカチャン
もいもい	市原 淳/作 開 一夫/監修	ディスクヴァー・トゥエンティワン	Eイ・アカチャン

◆はいはい・おすわり・たっちのころ(目安:0才後半ころから)

「ばぶー」などのなん語を発し、かんたんな言葉の意味がわかりはじめます。手先が器用になり、指さしができるようになります。動作や言葉のまねっこも大好きです。



絵本選びのポイント→ 赤ちゃんの身近な物が出てくる絵本。リズムカルな言葉や擬音語、擬態語などのオノマトベ絵本もおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
かおかおどんなかお	柳原 良平/作・絵	こぐま社	Eヤ・アカチャン
ちゅうちゅうたこかいな	新井 洋行/作	講談社	Eア・アカチャン
はくしゅぱちぱち	中川 ひろたか/作 村上 康成/絵	ひかりのくに	Eム・アカチャン
ぶーぶーじどうしゃ	山本 忠敬/作	福音館書店	Eヤ・アカチャン
りんごです	川端 誠/作	文化出版局	Eカ・アカチャン

◆とことこ一人歩きのころ(目安:1才ころから)

幼児期へ移行する頃。少しの手助けと導きがあれば、自分でできることも増えてきます。また、言葉の意味が理解ができるようになります。



絵本選びのポイント→ 身近な生活が描かれ、文章が簡潔な絵本。「のりもの」や「たべもの」など、好みのものが出てくる絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
くつくつあるけ	林 明子/作	福音館書店	Eハ・アカチャン
なーらんだ	三浦 太郎/作・絵	こぐま社	Eミ・アカチャン
はたらくじどうしゃ	鈴木 まもる/作・絵	金の星社	Eス・アカチャン
パン どうぞ	彦坂 有紀・もりと いずみ/作	講談社	Eヒ・アカチャン
やさいさん	tupera tupera/作	学研プラス	Eツ・アカチャン

◆ひとりで!じぶんで!全身運動が活発なころ(目安:2才ころから)

感情が豊かになり、自分の気持ちや行動を体で表現します。「いや」「もっと」などを言葉で表せるようになる頃。話せる言葉がどんどん増えていきます。



絵本選びのポイント→ 絵の中から言葉やメッセージを読み取ることができるようになります。始まりと終わりがはっきりしている絵本がおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
サンドイッチサンドイッチ	小西 英子/作	福音館書店	Eコ・アカチャン
でんしゃでいこう でんしゃでかえろう	間瀬 なおかた/作・絵	ひさかたチャイルド	Eマ
ねずみさんのながいパン	多田 ヒロシ/作	こぐま社	Eタ
ねないこだれだ	せな けいこ/作・絵	福音館書店	Eセ・アカチャン
はらぺこあおむし	エリック・カール/作 もり ひさし/訳	偕成社	Eカ

◆なぜ?どうして?ごっこ遊びが盛んなころ(目安:3才ころから)

自分の体験を「ごっこ遊び」に取り入れるようになります。お友だちの存在を認識し、「かして」「いいよ」などの会話から、考える力や相手の気持ちを想像する力が育ちはじめます。



絵本選びのポイント→ 身近な出来事が題材の絵本がおすすめです。少し長いお話も楽しめます。

書名	著者名	出版社	請求記号
あおくとときいろちゃん	レオ・レオーニ/作 藤田 圭雄/訳	至光社	Eレ
おばけのてんぷら	せな けいこ/作・絵	ポプラ社	Eセ
ぐりとぐら	中川 李枝子/作 大村(山脇) 百合子/絵	福音館書店	Eヤ
せんろをまもる!ドクターイエロー	鎌田 歩/作	小学館	Eカ
めっきらもつきらどおんどん	長谷川 摂子/作 ふりや なな/画	福音館書店	Eフ

◆できるかな?行動や結果を予測しはじめるころ(目安:4才ころから)

「自然・物・数・しりとり・言葉あそび」など、興味の幅が広がっていきます。相手の気持ちが理解でき、人とのつながりが豊かになります。決まりや社会のルールもわかるように。



絵本選びのポイント→ 現実ばなれした物語の世界も楽しめます。昔話絵本もおすすめです。

書名	著者名	出版社	請求記号
おまえうまそうだな	宮西 達也/作・絵	ポプラ社	Eミ
からすのパンやさん	かこ さとし/作・絵	偕成社	Eカ
三びきのこぶた	山田 二郎/画 瀬田 貞二/訳	福音館書店	Eヤ・セカイムカシ
せんそう	エリック・バトラー/作 石津 ちひろ/訳	好学社	Eバ
ひとまねござるときいろいろし	H.A.レイ/文・絵 光吉 夏弥/訳	岩波書店	Eレ